



ごあいさつ

青山病院 副院長 宮加谷 靖介



平成27年4月に医療法人せいざん青山病院副院長を拝命しました宮加谷靖介です。

医師になって30数年間救急医療に携わり大阪大学特殊救急部、杏林大学救命救急センター、鳥取県立中央病院などに赴任後、12年間在籍した国立病院機構呉医療センター救命救急センター長を本年3月に退職して当院へ参りました。

現在社会問題となっている「高齢化社会における老人医療」「在宅療養」などに、大村院長・宮里副院長のご指導のもと新しく取り組んでいきたいと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。

部門紹介 透析部



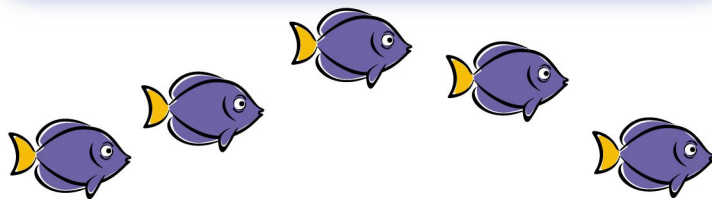
明治17年に創立された青山病院は、呉地域の中でも大変歴史のある病院です。

その中で、透析部は平成2年に創設、今年で25周年を迎えます。呉地域において、入院で人工透析を行う事が出来る後方支援病院は少なく、急性期での治療を終えて継続的に加療が必要な方に透析治療を提供しています。

現在当院で、透析治療を受けている患者様は入院外来を合わせて60人程おられますが最大収容人数として70人までの受け入れが可能です。

治療時間は下記のとおりです。
月水金 2クール 火木土 2クール
(7時~12時) (12時30分~17時)

呉地域の透析医療に貢献できるよう透析スタッフ一同、日夜励んでおりますのでよろしくお願い致します。



栄養部 だより



夏の野菜「トマト」について

トマトは、通年手に入りますが露地ものは六月から九月に旬を迎えます。

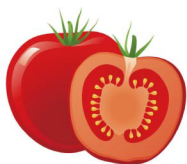
県内各地で栽培されていますが中でも倉橋町の農家が「お宝トマト」ブランドで知られる真っ赤な完熟トマトの栽培に取り組んでいます。

トマトの赤い色はカロテンの一種であるリコペン(リコピン)といわれる色素です。

たくさん太陽を浴びて赤くなればなるほど活性酸素の産生を抑制する力が強くなるので、老化予防の効果も高くなると言われています。

リコペンは脂溶性なので、肉と合わせたり、脂質を含むごまをかけたリ、オイルを使った料理にすると吸収率が高まります。(注意・カリウム制限のある方は食べる量に注意が必要です)

管理栄養士 西河内 由美



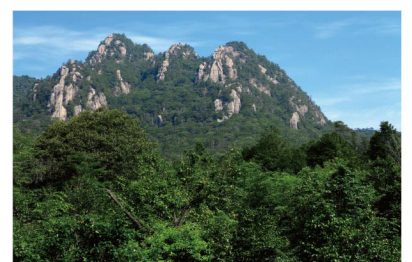
診療案内

月曜日~金曜日 午前：9時~12時 午後：4時~6時
土曜日 午前：9時~12時 午後：休診
休診日：日曜・祝日・年末年始(12月31日~1月3日)・お盆(8月15日)

担当医

月曜日	午前：青山	午後：交代制	木曜日	午前：大村	午後：宮里
火曜日	午前：大村	午後：宮加谷	金曜日	午前：宮里	午後：内藤
水曜日	午前：宮加谷	午後：大村(一診)	土曜日	午前：交代制	
		前田・山内(二診)			

季節の風景



新緑の三本榎「三倉岳」